

✓ 入校から試験開始まで

- ・門の入り口に先生が2名、親子2組ずつ並び、校庭の手前の受付机、検温⇒健康調査書の提出。校舎に入る前に室内履きを履く。
- ・ここで先生のアナウンスがあり、試験は1時間30分かかると、トイレ誘導をすること、携帯OFFを指示される。
- ・講堂(1階席が1〜200番、2階はそれ以降)に移動して受付、クラス分けがされる。クラスはA〜K(アルファベットIが空席)まであり、1クラス最大25名。5×5の座席並び。受験票を本人に渡し、本人確認がされる。
- ・受験番号表示はこれまでのゼッケンと頭バンドに変わって、胸と肩に貼るシールに代用。講堂のスクリーンに指示が書かれている。
- ・受付後から試験教室誘導まではクラスごとと経過時間が異なる。手際が悪いとのこと。
- ・保護者に記入ボードが配布され、3枚の用紙挟んである。1枚目が作文記入用紙、2枚目が健康調査書(考査日から抽選までの期間)、3枚目が健康調査記入の説明書。作文は引き続き講堂で記入。制限時間は25分、10分前と5分前に告知あり。
- ・講堂に父母だけになると、先生が壇上に立って注意事項の説明。その後、受験票の再提示⇒押印がある。
- ・解散まで父母は講堂で待機。10時30分頃に最も早いクラスが帰還。最終クラスが帰還するまで30分程度のズレがある。解散時に受験票を返却され、ミニ消毒液が配布される。記入ボードと自分の席を消毒して解散。

✓ ペーパーテスト

※例年と異なり電子黒板で問題説明に変更。さらに3枚目のプリントとして数量が追加。用紙サイズは不明(A4・B4いずれか)。箱の中にクーピーペンが5本(赤色・青色・黒色・緑色・黄色)。入室時に机の上にペーパーが表の状態置いてある。お話の記憶開始前にペーパーを裏返しにするように指示がある。

①お話の記憶(ライオン、コアラ、キリン、ウサギ、クマが登場。キャンプに行くお話) ※本文再現は別紙参照
問題数は8〜10問程度。季節常識に関する問題があるが「ひまわり、麦わら帽子」というフレーズから夏が推測できる。

②図形(図形構成) ※再現問題は別紙参照

左側にお手本図形があり、分割線が描かれている。この分割線で図形を分けて、新しい形をつくる。できる形が選択肢にいくつかあるが、できない形も含まれている。その形に○をつける。

③数量(足し算) ※再現問題は別紙参照

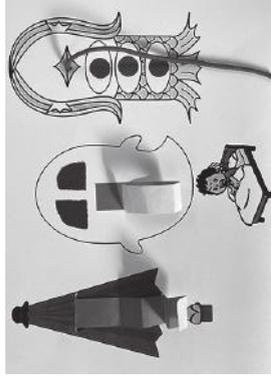
このプリントのみA4サイズ裏表。唯一、机の中にあらかじめ入っていたこと。左側にあるイチゴがいくつか描かれたカードと同じ数にする。ただし、解答は選択肢の中から使わないカードを選択。

✓ 制作

制作は例年通り、事前にやり方の説明を受けてからおこなう。

● Aグループ男子制作 材料…厚紙(おぼけが描かれている)、細長い赤色折り紙×2
縦じ紐、1/4サイズの青色折り紙、○シール、のり

- ①赤色折り紙をペンに巻いておぼけのペロをつくり、真ん中のおぼけの口のにのりで貼る
- ②青色の折り紙を指でちぎる(真ん中のおぼけの目になるように)ちぎる前に半分折りにしてちぎり、さらに半分折りにちぎって4等分にする。このうち2枚を使用しのにのりで貼りつける。
- ③もう1枚の細長い折り紙は蛇腹折りにして、かさのお化けの口のにのりで貼る
- ④右おぼけの腹に3枚の青シールをはみ出さないように貼る。
- ⑤右おぼけの口に空いた穴に裏側から縦じ紐を入れて、裏面の側で玉結びにする。これで完成



✓ 口頭試問

※5人ずつ先生に呼ばれる。待っている間は「好きな絵を描いて待っていきましょう。」と指示される。

- ①質疑応答「きょうは誰と来ましたか。」「どうやってここまで来ましたか。」「朝食は何を食べてきましたか。」「好きな食べ物は何ですか。」「質疑問答」
- ②じゃんけんゲーム・・・先生の出す手に勝てるようにじゃんけんの手を出す。2回くらいおこなう。
- ③模倣・・・行進をしながら先生が2回手を叩いた後に先生がポーズ。これを物真似しながらおこなう。

✓ クマ歩き

※ペーパー、制作とは違う部屋に移動。行動観察は実施せず。

コの字型に並べられた椅子に着席する。先生のお手本を見た後でいくつかの説明「1.クマ歩きで速く進みましょう。2.白い線を踏まないように外側を進みましょう。白い線の中に入ってしまったら失格です。3.膝を着いて進んではいけません。これも失格です。」「失格という表現で説明しており、失格の場合はスタートからやり直し(実際には失格と言われた受験生は「おぼけの先生は失格ですか?」と待っている間の指示は、前の子が動いたらスタート位置に来てください。という例年通りの指示のみで、請かにしませんでした。応援しようとした指示は無い。なお、マスクは着用したままおこなうのと、前年との違いは、順番が迫るにいたがって座席を移動して詰めていたが、今回はその場に固定。

✓ 父母作文

※控筆を出て講堂に移動した後、すぐに先生から作文記入の説明がある。作文のテーマが前方スクリーンに映し出される。テーマは1つのみで前年と同様。記入前には下書きを呼んでいる父母もいるが、記入時には何も見えないようにと先生から言われていることもあり、誰も下書きを見ないで進めている。記入時間はきっちり25分。適宜残り時間のアナウンスがある。作文用紙はA4の横書きで14行。裏面にメモ書きをしてよい。

● Aグループ男子作文テーマ
タイトルは【友達関係】。「普段はそんなこと無いのかもしれないませんが、他の保護者から自分の子どもが強い言葉を言ったり乱暴をしていると聞きました。どのように対応しますか。」記入後はビデオ鑑賞をし、受験生の帰りを待つ。

! 日々の練習内容や学習アドバイスなど、家庭学習に関する悩みはいつでもメールで相談ができます

サポート@kodomoschool ドットジェイビー

▶ support@kodomoschool.jp (当スクールから返信メールが届かない場合は@kodomoschool.jpのドメイン指定受信をお願いします)

筑波シークレット講習

2日目

A グループ男子再現問題パターン①

(図形構成) お手本の図形を線のところで分けてみました。これを組み合わせて別の形を作ります。分けた形を重ねたりしないで新しい形を作ります。この約束のとき、下から作れない形を選びましょう。

しながわ・目黒
こどもスクール





筑波シークレット講習

2日目

A グループ男子再現問題パターン②

(図形構成) お手本の図形を線のところで分けてみました。これを組み合わせて別の形を作ります。重ねたり回転させたりしてもよい約束のとき、下から作れない形を選びましょう。

しながわ・目黒
こどもスクール





A グループ男子再現問題

(数量) 左のお手本のカードに描かれたイチゴと同じ数になるように右からカードを3枚選びます。4枚のカードのうち、いらぬカードが1枚あります。そのカードに○をつけましょう。





筑波シークレット講習

2日目

A グループ男子再現問題パターン①

(図形構成) お手本の図形を線のところで分けてみました。これを組み合わせて別の形を作ります。分けた形を重ねたりしないで新しい形を作ります。この約束のとき、下から作れない形を選びましょう。

しながわ・目黒
こどもスクール





筑波シークレット講習

2日目

Aグループ男子再現問題パターン②

(図形構成) お手本の図形を線のところで分けてみました。これを組み合わせて別の形を作ります。重ねたり回転させたりしてもよい約束のとき、下から作れない形を選びましょう。

しながわ・目黒
こどもスクール



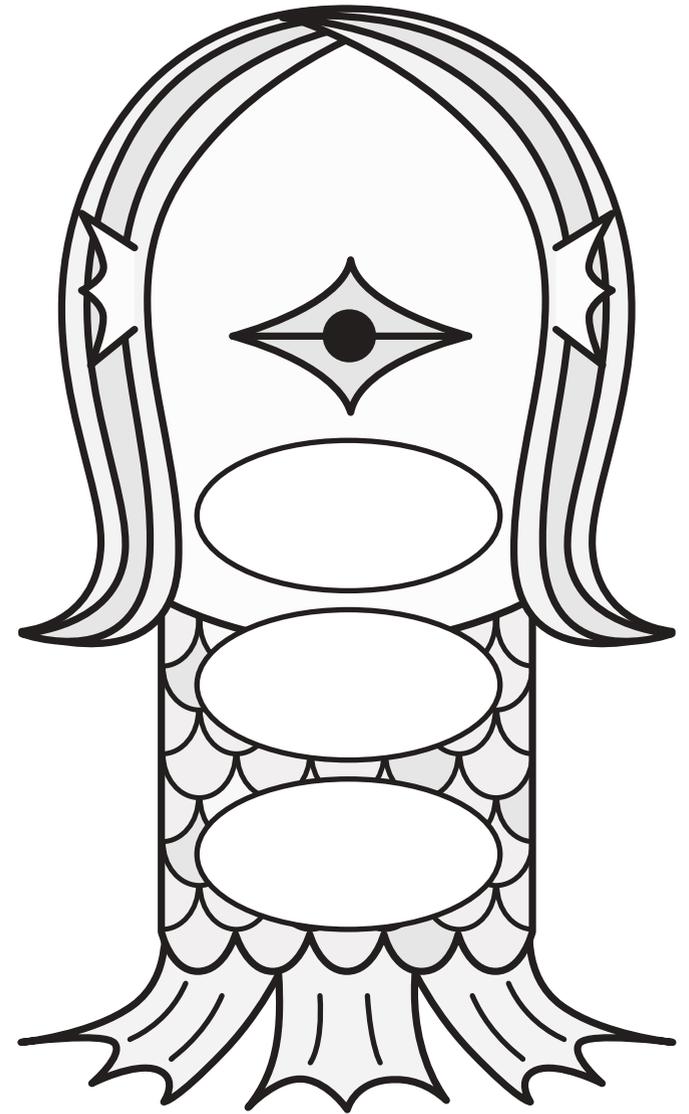
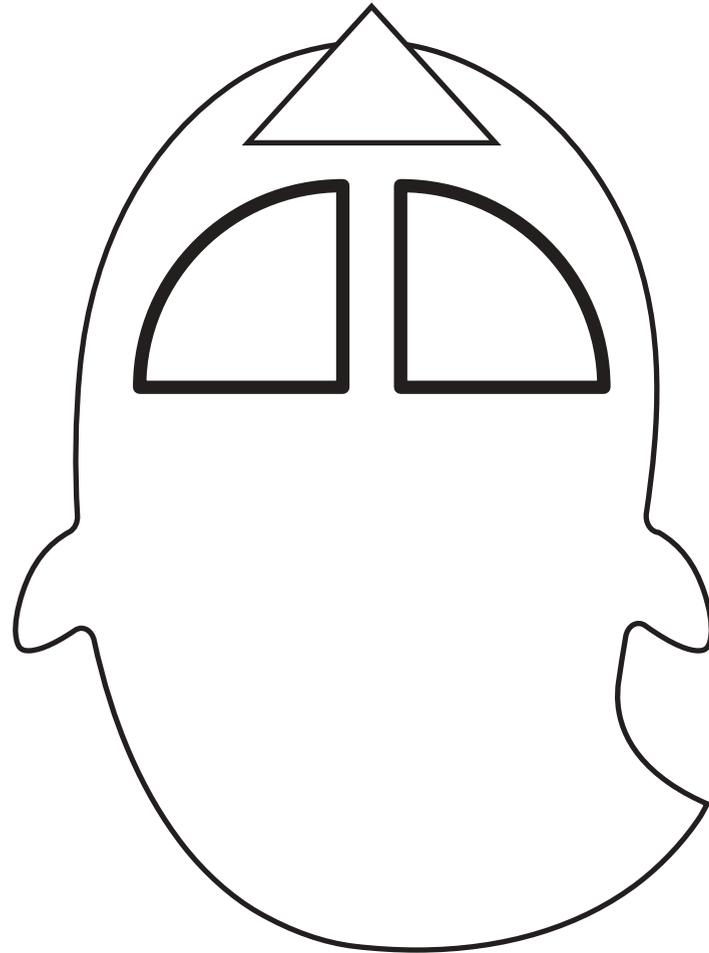
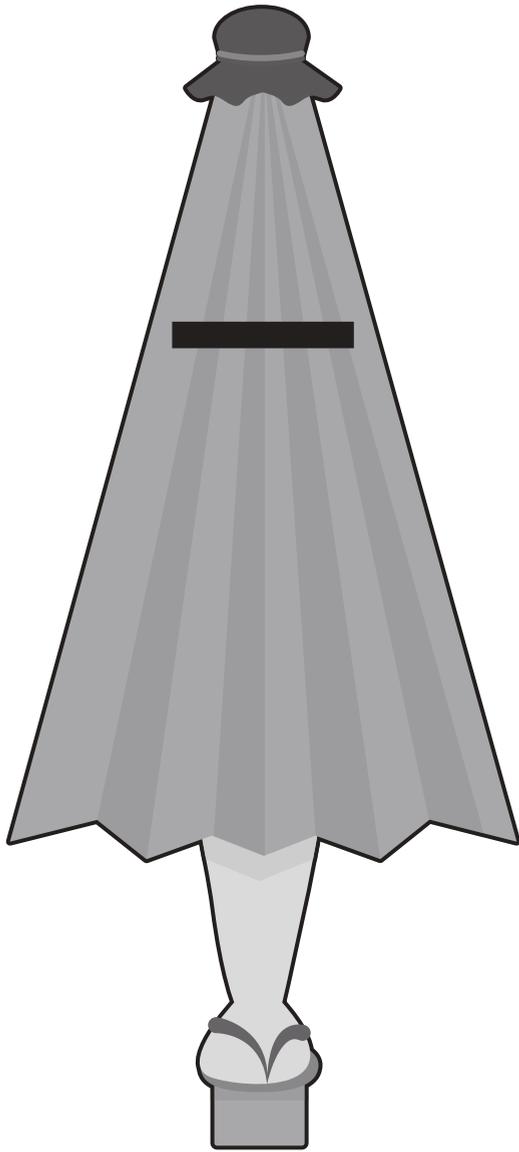


A グループ男子再現問題

(数量) 左のお手本のカードに描かれたイチゴと同じ数になるように右からカードを3枚選びます。4枚のカードのうち、いらぬカードが1枚あります。そのカードに○をつけましょう。







切り込みイレル

● 穴あけ